

木造住宅の耐震改修支援（内子町）

【取組概要】

- ・内子町内の住宅の耐震化率は48%程度で、全国平均79%を大幅に下回っており、耐震性のない建物が約4,000戸程度あると推定される。
- ・近い将来に起こるとされる巨大地震に備え、木造住宅の耐震改修補助事業を推進し、耐震化率の向上をはかる。

人口 17,708人

担当部署 建設デザイン課

事業実施期間 H18年4月～

取組事例のURL

<http://www.town.uchiko.ehime.jp/soshiki/9/>



耐震改修工事

【取組のポイント(特徴・先進性・特色など)】 【今後の構想や、他団体との連携の可能性】

1. 建築物耐震診断事業

- ・耐震診断・・・補助対象経費の3分の2以内で、上限4万円

2. 木造住宅耐震改修事業

- ・耐震改修設計・・・補助対象経費の3分の2以内で、上限20万円
- ・耐震改修工事・・・補助対象経費で、上限90万円
- ・耐震工事監理・・・補助対象経費の3分の2以内で、上限 4万円

1. 広報紙、ホームページ、自主防災会での研修会等を通じて事業の啓発を進め、住宅耐震率の向上を図る。